

2025年7月16日

報道関係各位

松山市農業協同組合

## 郷土野菜「松山長なす」の出荷最盛

～身体を冷やして暑い夏を乗り切る！～

まつやま農林水産物ブランドに認定されている「松山長なす」の産地である、JA松山市（松山市三番町八丁目 325番 1・代表理事組合長 阿部 和孝）管内で7月下旬、松山長なすが出荷最盛期を迎えています。

今年産は、3月から降雨が多かったため、定植は遅れ気味でしたが、その後は好天により生育は順調。ツヤが良くまっすぐに育った長なすは、今月から8月中旬頃出荷ピークを迎え、11月下旬までにおよそ52ト（前年比107%）の出荷を見込んでいます。生産者は収穫後、一本ずつ拭いて傷や曲がりなどを確認しながら、箱や袋に詰めJAに出荷しています。



真っ直ぐな松山長なすを収穫します

### 〈茄子部会の概要〉

品 種：<sup>しょうやおおなが</sup>庄屋大長  
栽培地域：松山市・松前町  
生産者：20～80代 39人  
栽培規模：1.4ヘクタール  
収穫時期：5月下旬～11月下旬  
出荷：県内・関西方面へ52ト  
販売高：2,000万円

### 〈松山長なすの特徴〉

松山の郷土野菜「松山長なす」は、昔から“松山城が見える範囲が適地”といわれるほど、瀬戸内海の温暖な気候が栽培に適しています。

長なすは30～40センチと長くて皮が薄く、葉が触れるだけで傷つくため、部会員は畑全体を風よけネットや防風用の植物「ソルゴー」を利用し対策しています。

### 記

- 日時 2025年7月23日（水） 9：00～10：30 ※雨天決行
- 集合 9：00 JA松山市 北伊予集荷場  
（伊予郡松前町出作1-1 松山生協北伊予店敷地西側）
- 内容 ①記者説明 9：00～9：10  
②収穫作業 9：20～9：50（生産者のほ場まで車で移動）  
③選別作業 9：50～10：30
- 持参物 長靴（ほ場にかかなりの水が張っており、スニーカーでは汚れる可能性があります）

【お問い合わせ】※取材にお越しの際は、事前にご一報ください。

JA松山市 営農販売部 担当：玉井（080-1993-6865）  
営業時間：平日 8：40～17：00

JA松山市キャラクター  
まる芽ちゃん&青空土男

